

2013・5・16

# みらい通信 NO. 45

問合せ・連絡先

豊川共生ネットみらい

事務局 TEL・FAX

0533-87-2564

ホームページ

<http://mirai.net.cn>



## ～ 2013年度 総会 のご報告～

### 全ての議案が承認されました！

5月12日(日) 13:30～14:00 ウィズ豊川 視聴覚室

出席数	23	(団体3 個人20)
委任	20	(個人20)
計	43	

過半数は27  
なので、成立！

総会員数 53 { 団体会員 4 豊川商工会議所女性会 豊川ビジョンリサーチ どんぐりの会 プラクティブ・カフェ  
個人会員 49 }

### 2012年度 事業報告

総括：東日本大震災(2011年3月11日)後の避難所や仮設住宅では人間関係・環境面などが地域システムの弱点として種々の問題が浮上しました。その問題を男女共同参画の視点(互いを尊重し合う視点)を持つことによって解決されることが多々ありました。震災前の男女意識があぶりだされ、それを解決しなければ前に進むことができませんでした。

大地震の可能性が叫ばれている今、今から現状の男女共同参画の検証とさらなる防災強化が必要です。昨年度から2年を掛けて情報収集と学習を深める中で、『避難所運営ゲームHUG』の普及が男女共同参画推進ふさわしいと考え、行政に提案しました。幸いにも、生活活性課と防災対策課と三者で話し合いの場を持つことができ、2013年度の実現に向けて一歩進めることができました。

### 2013年度 テーマ

防災にも、男女共同参画の視点を！

### 2013年度 事業計画

- 1 避難所運営ゲームHUG(ハグ)の内容検討
- 2 講座の開催
  - DV理解講座
  - 女性のためのエンパワーメント講座～自分でする心の手入れ～
  - ハッピー家族になるためのシンプルなコミュニケーションのこつ講座
  - ロジカルシンキング講座
- 3 支援 mirai みらい(女性のための談話室、電話相談、女性のための支援)
- 4 組織運営

総会 年1回 臨時開催もあり

理事会 随時

定例会 開かれた学習会

研修の場 企画発表の場 事業発表の場

原則毎月第3木曜日 13:30～ ウィズ豊川

# 避難所運営ゲーム ハグ

# HUG

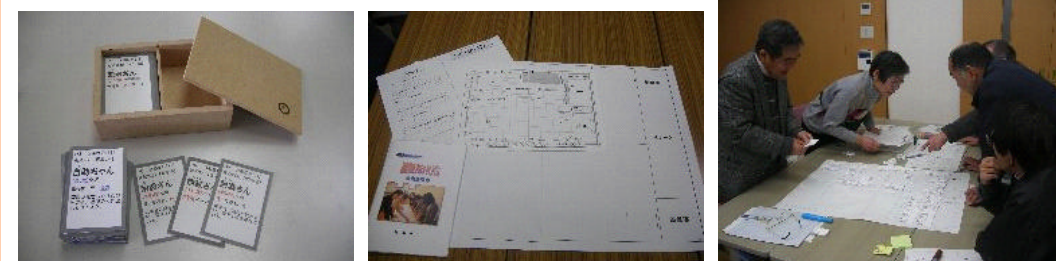
開催しました！

総会の後に、

14:10～16:00  
参加：34名  
(5人の豊川高校 生徒含む)

ハグ  
HUGって何？

災害時の避難所運営をシミュレーションするゲームで、避難所に見立てた平面図に、避難者の年齢や性別などが書かれたカードを配置し、避難所で起こるさまざまな出来事への対応を、疑似体験するもの。



皆様のご参加、ご協力、ありがとうございました！

HUG 大変良かったです。  
町内会で本日、夜、組長会議があるので、提案してみたいと思います。  
地域コミュニケーションの重要性が認識できました。  
みらいさん、ありがとうございました。

実際に起こった時なかなかそういう訳にもいきませんね。  
地域の方々が地域の実態、身体の状態を把握していけたら良いと思いました。

HUG は、災害弱者にこそ必要なこと。  
これをいろいろな人、グループで繰り返し行うことは、とても有益だと考えます。

HUG の体験は興味深いです。  
運営所の仕方は、どうしても男性が中心なので、女性の視点が必要だと思います。

このゲームは、模擬避難所運営をする上で、一番素晴らしいと思う。  
避難者の中で、保母など特技を持った人がいる。  
その人達に「 をしてほしい」と貼り出しても良い。  
今日は、有事が起きた時にあるであろう困り事を体験できた。  
困り事を予測できる人が多ければ多い程、有事の時に困り方が少なくなる。

指導して頂いた、防災対策課 職員より  
「避難所運営を各班で模擬体験してもらいました。  
満点の正解はない。避難所の状況に応じて、自分たちで判断してほしい。  
あつてはならない有事の時、ぜひ皆さんに、力になってほしい。」



ゲームだったのでのんびり考えながら出来たけど本当だったら、、、大変だろうなあと思いました。  
HUG を経験するとしないとでは、イザという時に全く心構えが違ってくると思いました。  
学校とか、様々な場所でこの HUG ゲームが広がっていくといいなと思いました。  
ありがとうございました。

豊川高校 先生より  
学校教育などでも取り組んでいける機会があるととても良いと感じました。  
また、来年もお招き頂けると幸いです。

豊川高校生徒さんより  
今回、初めて参加し、HUG ゲームをして、とてもいい経験になりました。  
自分の指示で、多くの被災者の方たちの配置に、適切かつ速く決めなくちゃいけないという本番さながらの体験ができました。

豊川高校生徒さんより  
私は HUG ゲームというものを初めてやりました。  
今回は、そんな知られていないけれど、大事な運営の人について知れて良かったです。

豊川高校生徒さんより  
HUG ゲームはいろいろと考えさせられました。  
日常生活ではあまり必要ないような配慮の心が災害時に必要だと思いました。  
「受付や通路をまず設置するのが大切」というのが、とても印象に残りました。



# 避難所運営ゲーム

# ハグ HUG

各グループでやり、  
疑問点を発表しました！

A班



A班では、同じ地区の  
40代夫婦に面倒をみ  
てもらったよ~

C班では、両親が  
いない3才と5才  
の対応に困った。  
A班はどうした？

C班



C班では、2年2組に  
猫と一緒にもら  
ったよ~

B班では、猫を連れて来  
た避難者がいた。猫をど  
こに置くか迷った。

B班



B班では、妊娠6ヶ月の  
妊婦の対応に困った。  
他の班ではどうした？

C班では、妊娠6ヶ月なら  
2階まで上がれると思い、  
2年2組に入って  
もらったよ~

D班では、1年2組  
に入ってもらった。  
1階にしてあげたか  
ったから。

D班



避難所を運営する自主防災リーダーは、  
男性がほとんどです。  
男女共同参画の立場から、女性の視点も  
取り入れる必要があります。  
町内会や学校で、このゲームを広めたいです。